

クラインガルテンだより

■発行／松本市指定管理者 四賀むらづくり株式会社 〒399-7404 長野県松本市取出481-1 TEL・FAX 0263-64-4447 1月1日 ■印刷／(株)プラト

2014 新春号 Vol.18


明けまして
おめでとうございます!



信州の
味な
はなし

野沢菜の漬物

何と言っても信州といえば野沢菜漬けでしょうね。この時期、長野県の厳しい気象条件の中で漬け込まれた野沢菜は、各家庭によって味付けはさまざまですが、その美味しさはどの家庭も優劣つけ難いものです。幸せな家庭の母ちゃんの味かなあ!



今年も皆さまお揃いで新春を迎えられたことと存じます。全国各地、都会でも田舎でも皆さまにはそれぞれの思いを胸に二年参りに出かけられて、新たな誓いをたてられたことと思います。いつの世でも人々に共通する願いは一年間の無病息災と「幸せ」でしょうね!

碧空に凜としてたたずむ北アルプスの峰々は、春を待ち望む人々に感動を与えます。信州では長く厳しい冬が終わると木々が一斉に芽吹き、「萌え出づる春」を迎えます。地域の人々はガルテナーの皆さまとの再会を心待ちにしています。

ラウベのお庭拝見



今回は、坊主山2336号の高木宏之さんのお庭を訪れました。まさに真冬の農園そのものでしたが、ビックリしたのはその土づくりの良さです。隅々まで手入れの行き届いた畑の土はサラサラで、「春よ早く来い」と言わんばかりに一本の草もありません。傍らの僅かなネギやニンジン?のところも整然と囲いがされ、芝生との境にある芝桜が、陽だまりで一輪ピンクの花を咲かせて主の留守を守っていました。



ももイベント行事

今年もあかんとあまのよ(・o・)!



例年通り各地で三九郎(他地域では「どんど焼き」)行事が予定されていますね。これは単に正月飾りを燃やすものではなくて、あらゆる願いごとを天に向かって祈る伝統行事です。

その願いごとの一つに五穀豊穡があり、米粉で繭玉を作ります。赤や黄色、緑や紫に米粉を染めて、繭玉や野菜などをかたどった団子を幾つか作り、ネコヤナギの小枝に刺します。これを各家庭の神棚に供えた後、三九郎で焼いて、無病息災などを願いながら、家族で食すものです。

ガルテナーの皆さんにも、第二の故郷の心に残る新年行事として定着しています。

* 四賀コンサート *

秋の夜長のひと時、四賀小学校体育館で毎年9月に開催されています。美しいハーモニーを奏でる松本交響楽団と四賀混声合唱団の素晴らしい共演に耳を傾けてみませんか。

* 松本市四賀福寿草まつり *

地元の人々により長く守り育てられた赤怒田福寿草公園には、全国にも例のない50万株以上に及ぶ福寿草が群生しています。一面、金色に輝く福寿草まつりは、今年も3月上旬から開催されます。

四賀歳時記

* 四賀夏祭り *

会田のふるさと公園をメイン会場として開かれる恒例の四賀夏祭りは、多彩な催しもあり、年々活気を増して地域への広がりを見せています。歩行者天国をはじめ、毎年新しい企画を取り入れ、地域づくりの一つとなっています。

* クラインガルテン収穫祭 *

松本市四賀クラインガルテンでは、一年の締めくくりとして毎年秋に収穫祭を開催します。地域のイベントとして年々人気を呼び、会田中学校生徒による吹奏楽の演奏やガルテナーと地域の方々のフリーマーケット、地場産の野菜やキノコの販売、餅つき、松茸争奪ビンゴゲームなどが行われ、誰もが参加できます。



訪れてみませんか「保福寺峠」



奈良時代末に保福寺峠に東山道の新道が開通した。信濃を発つて九州大宰府に送られる防人の妻が信濃路のこの道を越えていく夫を気遣う思いが伝わる。

信濃路は今の壱り道

刈株かりばねに足踏あしふみましなむ沓履くつはけ我が背

(保福寺峠の万葉歌碑より)

四賀ガルテナーの楽しみ

ガルテナーを何してん!?

「何事にも一生懸命」、 野菜作りと触れ合いの喜び

緑ヶ丘クラインガルテン 228号 中村 博さん



「今思えば面白かった」と振り返るのは、40年近く勤めたコンピュータ販売会社での日々。朝6時に家を出て深夜に帰宅する毎日だったといいます。そんな中村博さん(71)がガルテナーになったきっかけは、先輩の誘いで八王子市市民農園を訪ねたこと。そこで始めた野菜作りに「すっかりはまった」のは、退職の2年前でした。

当時、次男はまだ中学生で、退職後の再就職を薦められるのは必至でしたが、

仕事をやりつくした感があつた中村さんは、家族の後押しもあり、翌年の緑ヶ丘クラインガルテン開園と同時に入居。退職までの1年間は仕事をしながらのガルテナー生活でした。今年で13年目。入居時に植えた寒桜は冬を迎えて今年も咲きました。

今では、八百屋にある野菜はほとんど育てているという中村さん。野菜作りには、現役時代の「何事にも一生懸命、されど心豊かに」の信条が表れています。インゲンを収穫後も苗本体は残し、水と肥料をたっぷりあげて声を掛けます。「注目しているのが伝わりと再び収穫させてくれるんですよ。」

収穫した野菜で、地元の農家に教えてもらい腕をみがいたという漬物を作ります。中でも奈良漬はおいしいと評判で、今年10月に交流センターで開



かれた奈良漬け講習会では講師を務めました。桶には中村さん自作の「中村農園」シールがペタリ。「やってい

ることが目に見えるっていいでしょ」と楽しそうにほほ笑みます。

近所のガルテナーさんたちとのバーベキューや、ジャガイモなどテーマを決めて作る「男料理の食べくらべ」も楽しみます。釣りの土産にと届けられた木の実で果実酒を作ったり、逆に中村さんからは育て増やした食用菊「モツテノホカ」を酒の肴にと届けたり。自然の恵みに愛情を込めて手作りした、美味しいものが、笑顔と一緒に行き交うのです。

「限りある人生を悔いのない生活で」と願う中村さんの一日は、「目が覚めましたか、ありがとっ」で始まり、「今日一日ありがとっ」で終わるといいます。確定申告の時期と重なる1月から3月は八王子市の自宅に帰り、確定申告相談員として過ごす中村さん。「ガルテナー生活にぴったりでしょ」と、また楽しそうにほほ笑みます。





行って
みよう!

クラインガルテンを拠点に出かけるイベント案内

Event information

※イベントは、発表時より変更されている場合があります。事前にご確認ください。

松本あめ市

開催日 1月11日、12日(12日AM10:30～歩行者天国)
ところ 松本市中心市街地
お問い合わせ 松本あめ市実行委員会 ☎0263-36-1121

戦国時代、上杉謙信が敵の武田信玄に塩を送ったことから生まれた故事「敵に塩を送る」に由来する「塩市」が起源の伝統行事。地域の子どもたちによる福だるま売りや全国あめ博覧会、塩取り合戦(綱引き)、時代行列などがにぎやかに行われる。

鹿教湯温泉 氷灯ろう夢祈願

開催日 12月26日～2月2日まで毎日 後4:30～9:00頃
ところ 上田市 鹿教湯温泉
お問い合わせ 同温泉観光協会 ☎0268-44-2331

鹿教湯温泉の文殊堂と薬師堂の周辺に約200個の氷の灯ろうを灯す。柔らかな炎が氷の灯ろうの中でゆらゆらと光り、寒い冬だからこそ出来る幻想的な風景を映し出す。後4:30から行う点灯式は、だれでも無料で参加できる。悪天候の場合は中止

松本バッハ祝祭アンサンブルvol.IV

開催日 2月11日 PM3:00～
ところ 松本市 ザ・ハーモニーホール メインホール
お問い合わせ 同ホール ☎0263-47-2004

2007年の松本市制施行100周年を記念して結成された古楽器アンサンブル。「大バッハと過ごす至福の時」と題しバッハの名曲「短調ミサ曲」の全曲演奏を披露。バッハ研究の第一人者・磯山雅氏の解説もある。チケットは6000円。1月26日には同氏の講演会も開催。

安曇野スケッチ公募展

開催日 3月1日～30日(月曜休館)
ところ 北安曇郡池田町 北アルプス展望美術館
お問い合わせ 同美術館 ☎0261-62-6600

北アルプスのパノラマが一望できる眺めの良い美術館。1人ひとりが思う安曇野の魅力を油彩画や水彩画、写真、俳画などで自由に表現した作品展。現在、出展作品を募集中。プロ、アマチュアは不問。応募は2月中旬頃まで。詳細は問い合わせを。

モローとルオー 聖なるものの継承と変容

開催日 3月23日まで(月曜休館)
ところ 松本市美術館
お問い合わせ 松本市美術館 ☎0263-39-7400

フランス象徴主義の巨匠ギュスターヴ・モローと、その愛弟子で20世紀最大の宗教画家ジョルジュ・ルオーの作品が並ぶ世界初の2人展。日本初公開を含む油彩画やデッサンなど巡回作品約60点に加え、松本会場ではルオーの名品40点を展示。観覧料1000円。

イルミネーション「光の森のページェント」

開催日 1月25日～3月2日PM4:00～8:30
ところ 大町市 国営アルプスあづみの公園大町・松川地区
お問い合わせ 同公園管理センター ☎0261-21-1212

1月5日まで開催の同公園堀金・穂高地区に次いで開催する壮大なイルミネーション。「スノープリンセス」をテーマに約35万球の光で森の中をロマンチックに彩る。入園料は大人400円(65歳以上200円)、子ども80円、幼児無料。

第11回長野灯明まつり

開催日 2月8日～16日
ところ 長野市 善光寺
お問い合わせ 同まつり実行委員会 ☎026-259-1005

長野冬季オリンピックの開催を記念して2004年から始まった冬のイベント。五輪と同じ色の光で照らす「善光寺・五色のライトアップ」が幻想的な風景と世界の平和を願う想いを発信する。表参道では光のアートが並ぶ「ゆめ灯り絵展」などを開催。

第7回岡谷寒うなぎまつり

開催日 2月11日 AM10:00～PM1:00
ところ 岡谷市総合体育館スワンドーム
お問い合わせ 「うなぎのまち岡谷」の会事務局 ☎0266-23-4854

うなぎのまち・岡谷で開く寒の土用のイベント。脂が乗った「うなぎ」(1000円)を1000食限定販売するほか、県内のご当地丼が集まる「信州どんぶりまつり」も同時開催。会場には「すわ湖太郎」「う～なちゃん」などのゆるキャラも登場。

福寿草まつり

開催日 3月1日～23日
ところ 松本市 四賀地区赤怒田
お問い合わせ 松本市取込481-1四賀むらづくり(株)内
松本市四賀観光協会 ☎0263-64-4447

元日草(ガンジツソウ)の別名もある福寿草は、春の訪れを告げる代表的な花として知られる。四賀地区赤怒田にある約1.5haの群生地には約50万株の原種が自生し、見頃になると鮮やかな黄金の花が一面を覆う。1日AM10:30からはオープニングセレモニーを開催。

